



WALDHOFF THE VANGUARD V8 取扱説明書

これはヴァルドホフの
[Vanguard V8 Dark Slate]です。

このモデルには
[Hangzhou 3458 coaxial tourbillon movement]
を搭載しており、
25ジュール(定石)、パワーリザーブは80時間です。

このムーブメントは、
[Imperial]に搭載されているものとほぼ同じです。
この時計は裏側にローターがありません。
つまり手巻き式です。

[0:38] 巻き上げ方

では巻き方をご説明します。

このようにリューズを引っ張らずにつまみ、時計回りに回します。
この時計のパワーリザーブは80時間と長いため、
フル充電するにはかなりの回数を巻く必要があります。
ムーブメントの上板の下には、大きな円形のスプールが2つあり、
巻き上げの度合いが高くなるほど、このスプールがきつくなります。
リューズを80~120回転させると、完全に巻き上げられます。
途中でリューズを回しづらくなりますが、そのまま続けてください。



WALDHOFF
THE VANGUARD V8
取扱説明書

[2:20] 巻き上げ／充電の完了
(巻き上げを止めるタイミングは?)

この時点で、リユーズを回せなくなりました。
リユーズの動きが非常に重くなり、逆に回ろうとします。

リユーズを前に回して手を離すと、1/4回転ほど逆回転します。
こうなったら、時計がフル充電となり、約80時間作動し続けます。

[2:50] どのくらいの頻度で巻けばいいですか?

数か月単位で時計を使用しない場合も、
少なくとも月に1度は巻き上げるようにしてください。

そうすることで、ムーブメントの歯車内に
オイルが均等に行き渡ります。

というのは、長期間時計を一定の位置に置いておくと、
ムーブメント内のオイルが重力により
徐々に時計の最下部に降りてしまうからです。
ですので、たまに巻いたり、置く位置を変えたりしてください。
そうすることで時計は時を刻み続けます。



WALDHOFF
THE VANGUARD V8
取扱説明書

[3:34] ベルトの外し方

時計のベルトやブレスレットを交換する際には、傷のつかない柔らかい面に、時計を裏返して置いてください。レザーベルト、そしてスチール製ベルトにも、両端にスライドするピンが付いています。

クレジットカードのようなプラスチック製のカードを使って、レバーを内側にスライドさせるとベルトが外れます。こんな感じです。

[4:16] ベルトの取り付け方

それでは、革のベルトを取り付けてみましょう。ベルトの取り付けは、逆の手順で行います。

ベルトの小さなバネ棒を時計の突起部の穴に差し込み、スライディングレバーを穴に入るまで内側に押し込みます。

ベルトを取り付けたら、やさしく引っ張って、きちんと取り付けられているかを確認してください。反対側も同様に行います。



WALDHOFF
THE VANGUARD V8
取扱説明書

[4:58] 時計のお手入れ方法

未永く時計を美しく保っていただくために、
柔らかいクリーニングクロスなどを使用し、
このように拭き取ってください。

届きにくい部分はブレスレットやベルトを外して、
綿棒を使うとよいでしょう。
ただし、洗剤や腐食性の強い化学物質の使用は避けてください。

[5:28] 時計を大切に使うために

トゥールビヨンムーブメントは、走ったり、
ジャンプしたりといった激しい運動をするときの
大きな衝撃を想定して作られてはいません。

これはいわゆるドレスウォッチですので、やさしく扱ってください。
そうしていただければ、未永くご愛用いただけます。

※是非、Waldhoff [Imperial]取扱説明書も併せて、ご覧ください。
より一層、[Vanguard V8]の取り扱いについて
ご理解いただけることと存じます。